



令和5年9月15日

担当課	障害支援課
担当者	中尾、嶋田
電話	(073) 435-1060
内線	内線 5136

9月23日は手話言語の国際デー！ 和歌山城ホールと中橋でブルーライトアップを実施します

手話言語の国際デー記念イベント「世界そして日本を青色に！手話言語をブルーライトで輝かせよう」市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2023が実施され、毎年この日に世界各地の有名建造物などで青色ライトアップ事業が展開されています。

和歌山市では平成28年に「和歌山市手話言語条例」を制定し、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の普及などを通じてろう者とろう者以外の人々が共生できる地域社会の実現に向けて取り組んでいます。

そこで、和歌山市でも9月23日の手話言語の国際デーに合わせ、和歌山城ホールと、市堀川にかかる中橋のブルーライトアップを行います。

- 1 実施日時 令和5年9月23日（祝）日没から22時まで
- 2 実施場所 和歌山城ホール（和歌山市七番丁25-1）
- 3 実施者 一般財団法人全日本ろうあ連盟 国際委員会
- 4 問合せ先 和歌山市聴覚障害者協会
会長 ふくだまさかず 福田政和（073-488-5243）



【和歌山城ホール】



【中橋】

◇「手話言語の国際デー」とは

2017年に国連総会で、毎年9月23日を「手話言語の国際デー」とすることが決議され、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進するとされています。

毎年テーマが決められており、2023年のテーマは「世界中のろう者が、どこでも手話言語でコミュニケーションできる社会へ！」です。